

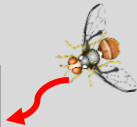
青果流通関係者の皆様へのおねがい

- 1) 合格証のある商品のみ
規制区外へ出荷できますが、今まで以上に、**セグロウリミバエによる商品の汚染**に注意をお願いします。

合格証

〇〇〇〇号

那覇植物防疫事務所



- 2) セグロウリミバエが入りこまない
環境を作りましょう。

※セグロウリミバエはもう、すぐ近くまで来ています！



- 3) セグロウリミバエが青果物に
産卵しないよう梱包しましょう。

沖縄本島外へ移動する際の再汚染防止のこん包(例)

～セグロウリミバエの侵入を防ぐために～

穴に2mm以下の網をはる(内側)



穴に2mm以下の網をはる(外側)



穴に新聞紙をはる



穴に不織布をはる



穴をテープでふさぐ



穴のない箱を使用する



- 4) 不要な果実は、ビニール
袋で密閉するか、埋設
するなどして、すばやく適
正に処分しましょう。

①密閉処理

- 厚いビニール袋に3分の2ほど入れ
口をねじって固く縛り、ガムテー
プを巻く。



②埋設処理

- ミバエの産卵を
防ぐために、
埋める。

寄生果であれば
20cm以上の
土をかぶせる



セグロウリミバエの**不妊虫放飼**が開始されました！

■ **不妊虫放飼**には様々な方法があります

①ヘリでの放飼



②カゴでの放飼 (蛹^{サナギ}放飼)

さわらない
でね！



地域の状況に合わせ
様々な方法で放飼します！

③人力での放飼 (成虫放飼)



増殖中の不妊虫

■ 引き続き、以下の対策も行っています。

トラップ調査



果実調査



寄主植物の除去

ベイト剤の散布

※人畜に安全性の
高い薬剤を使用
しています



誘殺板の設置



県
か
ら
の
お
ね
が
い

- 県では不妊虫放飼によるセグロウリミバエの根絶を目指していますが、現地での発生が多いと根絶にも時間がかかってしまいます。
- **早期根絶を達成するためには、県民の皆様の協力が不可欠です！**
- 引き続き、不要果実の適正な処理など、ご協力をお願い申し上げます。



▶ 沖縄県病害虫防除技術センター

[TEL:098-886-3880](tel:098-886-3880)

詳しくはこちら！ >>>



沖縄本島外へ持ち出さないで!

セグロウリミバエ緊急防除のため、下記の果実は
沖縄本島外（宮古・八重山等含む）への持ち出しが規制されます。



※営利栽培農家で適切に管理され、検査に合格したもののみ、沖縄本島外へ移動できます。

かぼちゃ	へちま	にがうり	とうがん	赤毛瓜(モーウィ)
				
ズッキーニ	すいか	きゅうり	メロン	他うり科野菜全般
				
さやいんげん	ピーマン(シシトウ含む)	とうがらし	トマト	ペピーノ
				
パパイア	パッションフルーツ	ドラゴンフルーツ	ばんじろう(グワバ)	すもも
				
ふともも	まれいふともも	サポジラ	ぱらみつ	やえやまあおき(ノニ)
				

■移動規制対象植物一覧

科名	対象植物	学名	別名
うり科	うり科植物		
まめ科	いんげんまめ※ ¹	<i>Phaseolus vulgaris</i>	
くわ科	うどんげのき	<i>Ficus racemosa</i>	
	ぱらみつ	<i>Artocarpus heterophyllus</i>	ジャックフルーツ
	フィクス・ティンクトリア	<i>Ficus tinctoria</i>	
うるし科	ウママンゴウ（マンゴーは含まない）	<i>Mangifera foetida</i>	
やし科	おうぎやし	<i>Borassus flabellifer</i>	パルミラヤシ
とけいそう科	くだものとけいそう	<i>Passiflora edulis</i>	パッションフルーツ
あかてつ科	サボジラ	<i>Manilkara zapota</i>	チューインガムノキ
にしきぎ科	シフォノドン・ケラストリネウス	<i>Siphonodon celastrineus</i>	
マチン科	ストリクノス・トレリ	<i>Strychnos thorelii</i>	
	ストリクノス・ヌクスウォミカ	<i>Strychnos nux-vomica</i>	マチン
	ストリクノス・ルピコラ	<i>Strychnos rupicola</i>	
	ファグラエア・ケイラニカ	<i>Fagraea ceilanica</i>	
ばら科	すもも	<i>Prunus salicina</i>	
ぶどう科	テトラスティグマ・レウコスタフィラム	<i>Tetrastigma leucostaphylum</i>	
なす科	とうがらし※ ²	<i>Capsicum annuum</i>	
	トマト（ミニトマト含む）	<i>Lycopersicon esculentum</i>	
	ピーマン（シシトウを含む）	<i>Capsicum annuum</i>	
	ペピーノ	<i>Solanum muricatum</i>	
ほるとのき科	なんようざくら※ ³	<i>Muntingia calabura</i>	ジャマイカンチェリー
いいぎり科	ハイドノカルプス・アンテルミンティカ	<i>Hydnocarpus anthelmintica</i>	ダイフウシノキ
パパイヤ科	パパイヤ	<i>Carica papaya</i>	
ふともも科	ばんじろう（ストロベリーグッバを除く）	<i>Psidium guajava</i>	グアバ
	ふともも	<i>Syzygium jambos</i>	
	まれいふともも	<i>Syzygium malaccense</i>	マレーリング
さぼてん科	ヒロセレウス・ウンダーツス	<i>Hylocereus undatus</i>	ドラゴンフルーツ
もくせい科	ミクソピルム・スミラキフォリウム	<i>Myxopyrum smilacifolium</i>	
あかね科	やえやまあおき	<i>Morinda citrifolia</i>	ノニ

※ 1）さやいんげん、生豆を含む

※ 2）一般に「島とうがらし」と呼ばれるキダチトウガラシ *Capsicum frutescens* は対象外だが、ナスミバエが寄生するため、県外への生果実の移動は引き続き自粛をお願いしたい。

※ 3）別名「なんようざくら」とも呼ばれるテイキンザクラ *Jatropha integerrima* とは別種。